記入例

業務委託を開始することについての届出の場合は，二重線で消します。

様式第５号（第４条関係）

業務委託~~（終了）~~届

令和２年　10月　27日

盛岡市保健所長　様

届出者

住所　盛岡市神明町○－○

氏名　○○株式会社

代表取締役　○○　○○

（法人又は組合にあっては，主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名）

水道法第34条において読み替えて準用する同法第24条の３第２項の規定により，次のとおり届け出ます。

１　専用水道の名称及び設置者の氏名

○○株式会社専用水道（○○株式会社）

２　水道管理業務受託者の住所及び氏名（法人又は組合にあっては，主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名）

○○施設管理株式会社（盛岡市内丸○－○）

３　受託水道業務技術管理者の氏名

□□　□□

４　委託した業務の範囲

給水装置の管理に関する技術上の業務

５　委託期間

令和２年○月○日　～　令和３年△月△日

６　委託に係る契約が効力を失った理由

業務委託終了届の場合に記入します。

担当者　所　属　○○株式会社　○○部

氏　名　○○　○○

連絡先　０１９－△△△－□□□□

実務経験を証明する書類の作成例
（様式は任意。履歴書でも可。）

水道技術管理者実務経験証明書

1　技術管理者の氏名

□□　□□

2　技術管理者の住所

盛岡市〇〇△－△

3　資格に関わる卒業学校、学部、学科名

〇〇大学　△△学部　××学科　　平成〇〇年〇月　卒業

水道に関わる業務について，具体的な業務内容を記入してください。
「技術上の実務経験」は，水道の技術に関するものであれば，計画，設計，施工，施設の維持管理等いずれに関するものでも含まれます。

4　水道に関する技術上の実務経験

期間	職歴	業務内容	水道技術の実務経験
〇年〇月 から〇年〇月	株式会社〇〇水道 〇〇係	給水管布設工事	〇年〇ヶ月
〇年〇月 から〇年〇月	有限会社〇〇旅館 〇〇担当	業務用井戸給水管理	〇年〇ヶ月
〇年〇月 から現在に至る	〇〇施設管理株式会社 〇〇部	専用水道浄水設備維持管理	〇年〇ヶ月
から			年　ヶ月
から			年　ヶ月
合計			〇年〇ヶ月

上記のとおり相違ありません。

令和２年〇月〇〇日

証明者

住所　盛岡市内丸〇－〇

氏名　〇〇施設管理株式会社

代表取締役　〇〇　〇〇

一日最大給水量が1,000立方メートル以下の専用水道の場合，必要となる資格は，次のとおりとなります。

(1) 水道の布設工事監督者の資格を持つ者（水道法第12条第２項）
(2) 大学の土木工学以外の工学，理学，農学，医学，薬学の卒業者【経験年数２年】
(3) 短大，高等専門学校，旧制専門学校で（2）の学科の卒業者【経験年数３年】
(4) 高等学校，中等教育学校，旧制中学校で（2）の学科の卒業者【経験年数４年】
(5) （1）～（4）に該当しない者【経験年数５年】
(6) 大学の工学，理学，農学，医学，薬学以外の卒業者【経験年数2.5年】
(7) 短大，高等専門学校，旧制専門学校で（6）の学科の卒業者【経験年数3.5年】
(8) 高等学校，中等教育学校，旧制中学校で（6）の学科の卒業者【経験年数4.5年】
(9) 厚生労働大臣が認定する講習を終了した者【経験年数不問】